SDGs達成に向けた具体的な取組(要件2)

7.	,							主力	⊋SDGs	(17:	ゴール	16عر	69ター	ゲット)関i	車項目	
=	- 非	丰該	チェック項目	取組	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、	1 :	2 3	4	5	6	7 8	3 9	9 10	11	12 1	3 14 15	16 17
=	Ĭ ;	当	クェック 項目	レベル	併せて記載してください。)	fifth	3	4 222	©	6 Haterion	8 ::	1	10 sales	11 12	13 :::	M 200-00 15 100-00	10
1		0	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整 備し、差別がないことを確認している	基本	・マニュアルにより、セクハラ、ジェンダー等の差別を禁止する旨明文化されており、人事部相談窓口等により相談体制整備を行っている。				5.1 5.2 5.5		8	.5 .7 .8	10.2	neds .			16.1 16.2 16.7
2		0	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体 制を整備している	基本	・ハラスメントの禁止事項について就業規則・マニュアルに明文化し、人事部相談窓口等を設置、相談体制の整備を行うとともに、管理職向けに研修を実施し啓蒙・啓発を行っている。 ・2018年9月「職場いきいきアドバンスカンパニー制度」取得				5.1 5.2 5.5			.5					16.1
3		0	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	・毎週水曜日を早帰り日としており、またその他の日については長時間労働を防止するため、一定時刻で業務端末(PC)を強制的にログオフし、業務が出来ない仕組作りを行っている。							.5 .8					
4		0	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	・外国人労働者は現時点でいないものの、働き方の多様化(ダイバーシティ)を進めており、差別、人権侵害は絶対に起こさないマインドは醸成されている。			4.4				.7 .8	10.2 10.3				
5 格		8	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	・本部棟には衛生管理者を配置し、毎月衛生委員会 を開催している。また、各店舗には衛生推進者を配置 し、労働環境の整備に取り組んでいる。		3					8					
完 個 6	h l	0	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	・自己申告制度・面接制度により、メンタル不調者の早期発見に努めており、ストレスチェック時の高ストレス者に対しては、カウンセリングを勧める等対策を講じている。		3										
7		0	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の 整備に取り組んでいる	基本	・人事部にダイバーシティ担当を配置するとともに、ダイバーシティの取組を経営方針の重点施策とし、女性活躍の在り方、障がい者雇用受入の体制整備、中途採用者(キャリア採用)、シニア層の活躍について体制作りを行っている。 ・「女性の活躍推進企業知事表彰」受賞				5.1 5.5		8	.5	10.2				
8		9	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	・人材育成体系を整備し、階層別研修・職種別研修等により、適切な能力開発を実施している。また、外部講習に参加させるなど、積極的な人材育成を行っている。			4	5.5		:	8 9	9				
9		0	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	・【予定】2020年4月までにパートタイム労働法等の趣旨に則り、同一労働同一賃金の原則に沿った体制の整備・対応を行う(一部手当の見直し済)。				5.5		8	.5	10.2 10.3				
10		0	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	・健康経営優良法人認定の取得を目指し、健康経営 に関するイベントの実施等を積極的に行っている。		3				:	8					
11			【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	・廃棄物の種類、量など現状を把握し、専門業者により適正に処理、処分している。 ・廃棄物のうち紙を削減するための取組として、タブレット端末によるペーパーレス会議の実施や営業における顧客預かり物等の管理を行っている。									11.6 1	2.4	14.1	
12		0	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	・経済産業省の「エネルギー消費統計調査」を実施し、 エネルギー使用量を把握している。						7.3				13	3	

カテゴ	非重数		取組	具体的な取組	1	2	<u>∃</u>	EなSD(4 5	Gs (1	7ゴー 7	-ルと [*]	169タ·	ーゲ: 0 1:	ソト)	関連項目 13 14	15 1	6 17
ー ゴ リ	非該当	チェック項目	レベル	(県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。)	125 frété		w/•		<u></u>	7===	8 ****				10 14 0 5		
13 環		【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	・環境省の環境対策の指針に基づき、全店において クールビズ、ウオーム・ビズ等により適切な室温管理を 実施している。 ・本部および各支店の営業車両にハイブリッド車や電気 自動車を順次導入している。						7.2 7.3				12.4	13.3		
環 境 14	0	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に 取り組んでいる	基本	・法令で規制されている有害化学物質を把握し、適切な使用、処分を行っている。(飛散性アスベスト含有建材は2007年に撤去済。PCBについては専門業者にて2017年に処分済。)		3	3.9		6.3				11	.6 12.4			
15	0	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	・店舗建設等においては、環境に配慮した資材等を使用し、生物多様性保全に配慮するよう努めている。					6.6							15	
16	0	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	・廃棄文書の処分においては、その種類、量など現状を把握、台帳を整備し、計画的に専門業者に処分を委託しており、再生紙としてリサイクルされている。										12.5	14.1		
17	0	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ						6.4 6.6								
カテゴリ	非該当	チェック項目	取組 レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。)	1 http://			4 5	6 (1)	7	- メント と · 8 · 8 · 8 · 8 · 8 · 8 · 8 · 8 · 8 ·	9 1	0 1	1 12	関連項目 13 14	15 1	
18	0	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ			3	3.9		6	7					13.3 14		
19	0	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ											12.6			
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・新設店舗において太陽光発電の設置や全館LED証明にする等、環境に配慮した店舗の建設や、古くなった照明設備の更新に併せLED証明に切り替えている。 ・再生可能エネルギー発電事業への出資を通じ、クリーンエネルギーへの普及に貢献している。						7.2					13		
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ											12.2	13 14	15	
22		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・「企業倫理」「コンプライアンス・マニュアル」等を整備 し、汚職・贈収賄禁止を含めコンプライアンス重視の企 業風土を醸成している。												1 16	6 .5
23	0	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・「コンプライアンス・マニュアル」「内部者取引管理規程」「利益相反管理規程」「独占禁止法マニュアル」等を整備し、不正競争行為を含めコンプライアンス重視の企業風土を醸成している。												1	3
24 <u>公</u> 正	0	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・「商標取得マニュアル」に基づき、商標等知的財産権 の取得・管理を行っている。							8.2 8.3	9					

カ								主な	SDGs	(17	ゴー	الح بال	1694	\$ — <i>!</i>	デット	卜) 艮	連項目		
デ デ	非該	チェック項目	取組	具体的な取組	1	2	3	4										15 1	6 17
ゴリ	当	アエック項目	レベル	(県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。)	1.00. \$444.\$	2 ==	3 ******* -W*	4 =====	©	E STREET	Ø	8 211111 M	9 111 111	10 ::==== (⊕)	A BAG	∞	3 ::::::::::::::::::::::::::::::::::::	15 ::::::::::::::::::::::::::::::::::::	7
な 事業 で 25 で 行		【個人情報保護】 - 個人情報を適切に管理している	基本	・「プライバシーポリシー」を定めて公表し、個人情報保護体制を整備している。 ・「(特定)個人情報保護規程」等を整備するとともに、 行内研修において、厳格な個人情報の管理を徹底している。また、個人情報が適切に管理されているか定期的に部署ごとに検証している。															6
26	9	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	非製造および小売業														1	6
27	0	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への 悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)につい て認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ						5			8		10		12	13 14	15 1	6 17
28	0	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・商品・サービスの提供時に発生する可能性があるリスク等を想定し検証を行っている。 ・各種商品・サービスの商品概要説明書およびチラシ・ポスター等を作成している。			3.9									12.4			
29	0	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・顧客からの意見・クレーム等について対応するお客さまサポート室を設置しているとともに、その情報を社内 共有するための顧客サポートシステムを導入している。									9						
30 製品	0	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・2018年度より省エネルギー設備投資に係る利子補給金の指定金融機関となり、取引先の環境配慮を重視した設備投資を支援している。						6						12	13 14	15	
・サービス	0	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・「ISO14001」または「エコアクション21」の認定を取得している環境に配慮した企業等のための資金調達手法として、「エコ私募債」を取り扱っている。 ・住宅ローンの優遇金利の適用要件に、「CO2固定量認証住宅(県産材を5㎡以上使用した住宅)」、「エコ住宅」等の要件を使用し、環境に配慮した住宅の購入・建築を推奨している。 ・住宅リフォーム資金において、「エコリフォーム」に該当する場合は金利の引下げを行い、環境に配慮した住宅のリフォーム等を推奨している。 ・少子化問題に対して、「ながの子育て家庭優待パスポート事業」に協賛しており、18歳未満のお子さま名義で積立定期預金を新規にご契約いただいた場合、図書カードをプレゼントしている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13 14	15 1	6 17
_				具体的な取組													連項目		
	非該当	チェック項目	取組レベル	(県などの取得認証があれば、			3								11			15 1	
				併せて記載してください。) ・各種セミナー、相談会等を通じて、地域に対する情	heed		3 IIIII -W*	M	©	À	*	8 Min	*	€	ABEE	00	◎ □	15 BIRDER 16 BIR	8
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	報発信を積極的に行っている。 ・「女性活躍推進チームの設置」、「イクボス・温かボス宣言」、「行員の子育て応援宣言」等の活動により、「職場いきいきアドバンスカンパニー」の認定を受けるなど、当行の取組を地域に発信している。 ・高校生の新卒採用実施により、地域の雇用環境の整備を行っている。				4					9		11	12	14	15	17

カ								主な	SDGs	(17	'ゴー	ルと	169タ	ーゲ	・ット)関連	項目			\neg
デ ゴ	非該	チェック項目	取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6		8				12 13		15	16 1	7
ゴ	当	リエック模目 	レベル	(県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。)	tim.	2 ===	3 mmi -√√	4===	©	e marion	**************************************	8 ===== ****	9 551,7537	######################################	12 C	13:::::	M 3:11···	5 ###** <u>•</u>	Y	**
,				・長野県内の自然や文化財等の維持費として、県内各市町村等へ寄付を行っており、2018年時点で90か所となる。																
33地域貢献		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・地域応援私募債を通じて、私募債を発行する取引企業が県内の学校、福祉施設等へ寄付を行う仕組を提供している。 ・「サービス・ケア・アテンダント」や「認知症サポーター」等の有資格者を営業店に配置している。・・使用済切手・ペットボトルのキャップを社会福祉協議会へ寄贈、また地域のボランティア活動に積極的に参加している。				4							11		14	15	1	17
献。				・小・中・高校生向けの職場見学や出前授業により金融リテラシーの向上に努めている。。 ・献血活動を年2回実施しており、2017年全国赤十字大会にて「社業功労者社長特別表彰」を受賞した。																
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレンジ	・ギフトカタログ「地方からの贈り物」に当行取引先を掲載し、県内取引先の食品等の販売を後押ししている。 ・取引先企業に対して、「食の魅力発見商談会」、「愛銀行ビジネス商談会」への出店を募集し、出展企業の地産外商を支援している。 ・松本山雅FCへの協賛を通じて、地元企業を中心とした地域経済活性化への取組を継続している。 ・地元人材の活用を積極的に行っている。 ・【予定】顧客頒布品等に地域業者の製品を採用する								8	9		11 1	12 13				
				る。 ・【予定】経営支援プラットフォームの構築により、県内 企業と県外企業のビジネスマッチングを支援する。																
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・当行の経営理念およびめざす銀行像について明文化 するとともに、中期経営計画、年度経営方針について 経営者から行員に対し説明し、共有化している。								8	9						1	17
36	0	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築して いる	基本	・コンプライアンスの具体的な実践計画として、年次で「コンプライアンス・プログラム」を策定し、態勢の整備、内部統制の実施、コンプライアンス研修の実施を行っており、法令等を遵守する体制を構築している。															16	
37	0	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備 している	基本	・総合企画部が主管部署として、各部において企業活動が社会・環境に及ぼす影響について対応する体制を整備している。															16	
38 組織体制		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー (※) との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす 影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本	・各営業店を通じて、適宜お客さまと対話し、当行活動のお客さまへの影響を把握しつつ、サービスの向上に努めている。 ・県内各地区において後援団体(21団体)を組織しており、会員との対話を通じて、当行に対する要望等を把握し、サービスの提供に努めている・株主、顧客等適宜ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、具体的な内容把握に努めている。															16 1	17
新 39	0	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・年次で「リスク評価書」を策定・見直しを実施し、全て の業務に関わるリスクを洗い出し、評価のうえ、リスク軽 減策等適切な対策を講じている。															16	
40	0	【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき 企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	当行は、地域社会の中においてこそ存続・発展し得る存在であることを自覚し、広く地域社会とのコミュニケーションを図り、地域社会とともに歩む「良き企業市民」として、積極的に地域社会への参画、環境問題への取組み等により、地域社会の発展に貢献してくこととしている。															16	
- 1		<u> </u>																	L	

ゴリ 当 41 -		· ·		5 U U U 5 A5				主なSI	OGs	(17=	ゴール	169عر	と169ターゲット) 関連項目										
ー	非該	チェック項目	取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8 9	10	11	12	13 14	15 16	17					
リ	当	アエック 模 口	レベル	(県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。)	tim hitt	2 :::	3 _W.	4 mm 5 m	7	7	8:	iii	10 ::::::: -(\$)	A	∞	13 :::::	14 15 16 17	₩					
41	0	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	で、大きに徐る東務秘統計画(BOP)を東定し、その美 効性について年2回の実地訓練を行っている。また、訓練結果に基づいた業務継続計画の見直しを行ってい る。								9		11		13 13.1	16						
42	0	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・事業承継等の担当部署(ビジネスソリューション室)を 核として、取引先の事業承継等の課題解決に積極的 に取組んでいる。								8 9						17					

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12 1	13	14	15	16 1	7
[ロークライフバランス]	・仕事と子育ての両立支援の取組促進のため2019年2月に「行員の子育で応援宣言」を実施・2018年7月に「イクボス・温かボス宣言」を実施し、職場におけるワーク・ライフ・バランスや多様な働き方の推進している。・2018年6月厚生労働省「プラチナくるみん」認定・2018年9月「職場いきいきアドバンスカンパニー制度」取得								8. 5									

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録 が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)